

2026年度宮古ひかり・ぶどうのき事業計画

1. キリスト教保育の推進

キリスト教保育に学びつつ、「思いやりを育む保育」を目指し、保育のあり方を話し合う。

2. 職員体制の充実

保育者不足が顕著となっている。正規雇用の保育者の採用がここ数年出来ていないため、給与面の改善等を行い、保育教諭の確保に尽力する。

3. 園庭の充実

宮古ひかりの園庭作りを行い、子どもたちの遊びがより豊かになるように取り組む。

4. 子育て支援事業・子ども第3の居場所事業の展開を考える。

児童発達支援管理責任者や子育て支援員などの資格取得を目指す。療育、放課後等児童デイサービスなどの展開がどこまで可能かを検討する。児童デイサービスと学童はできれば、両方行えることも視野に入れる。

5. 行事の見直し

園庭の環境整備に伴い、保育のあり方、行事の見直しなどを行い、子どもたちの園での生活の充実を目指す。

6. 宮古ひかり・ぶどうのき連携について

職員不足等に状況があることもあり、宮古ひかりとぶどうのきの連携のあり方を検討実施する。特にアドバイザー派遣の仕方、また合同保育のあり方などを検討し、実施する。